



テクニカル・メッセージ

ヘッドランプ 光軸調整時の注意事項のお知らせ

ヘッドランプの光軸調整を行う際、ドライバーでエイミングガイドに無理な力を掛けますとガイドが破損し、光軸調整不良、ランプ内への水入りによるレベリングの機能不良、レンズ曇り、バルブショート等といった事を引きこす可能性があります。以下内容を守り確実な作業を実施願います。

1. 対象

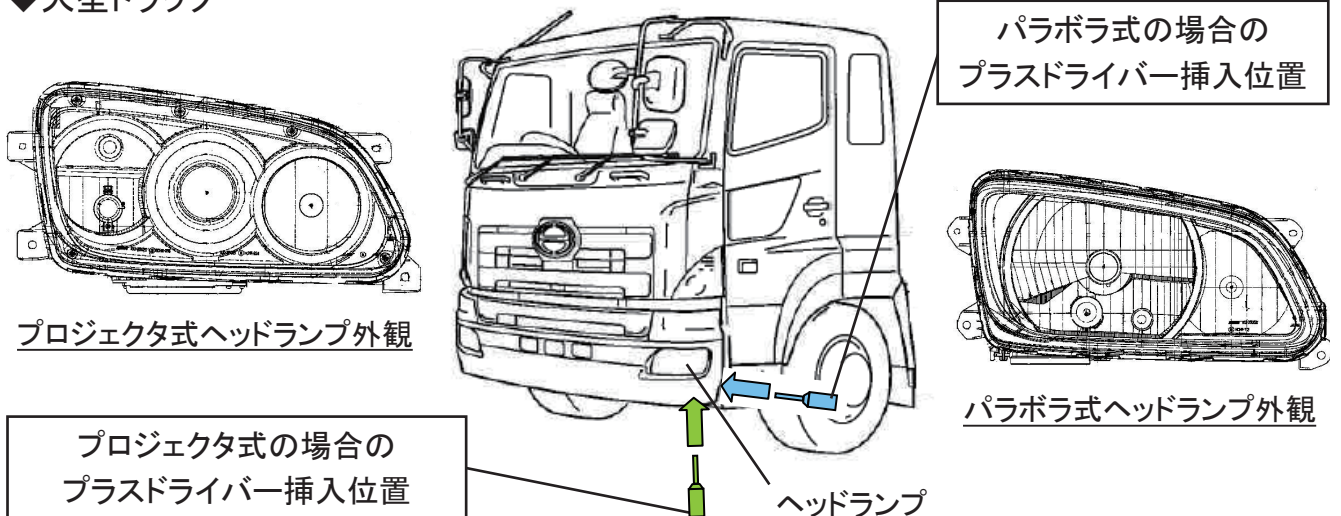
大型トラック、中型トラック

2. 作業内容

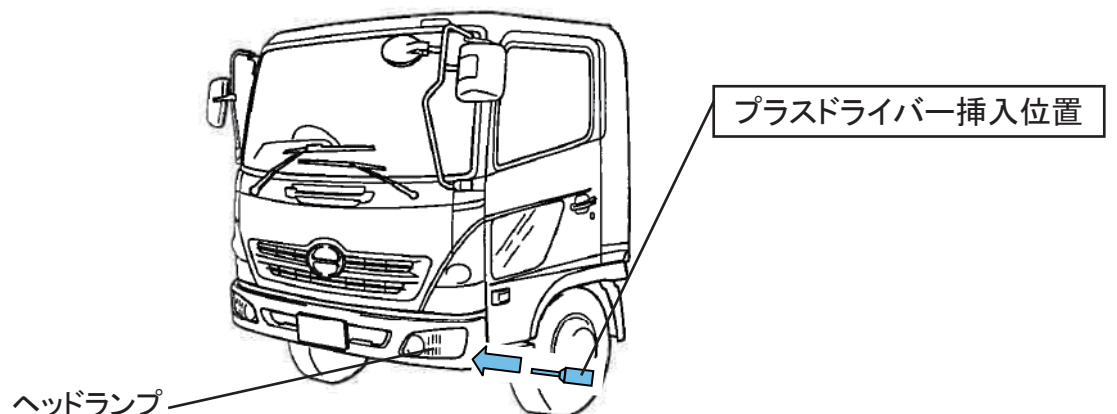
- ① プラスドライバーをバンパーの後端の隙間、および下方からエイミングガイドに沿って挿入しエイミングギアを調整方向へ回転させ光軸を法規要件に適合するよう、調整してください。
- ② 調整が終わりましたら、ドライバーをガイドの向きに沿って抜いてください。

2-1. 光軸調整時ドライバー挿入位置について

◆大型トラック



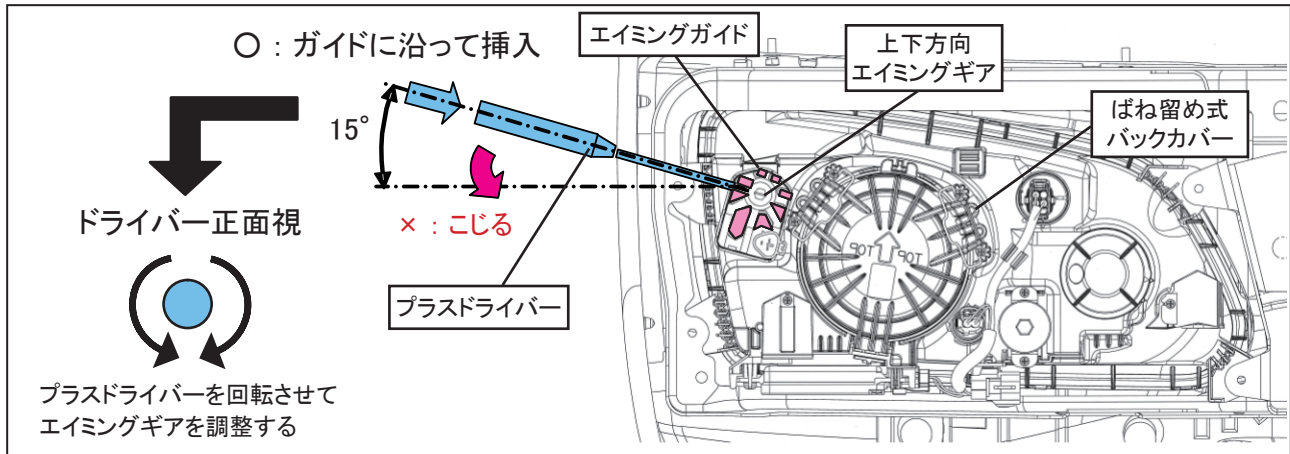
◆中型トラック



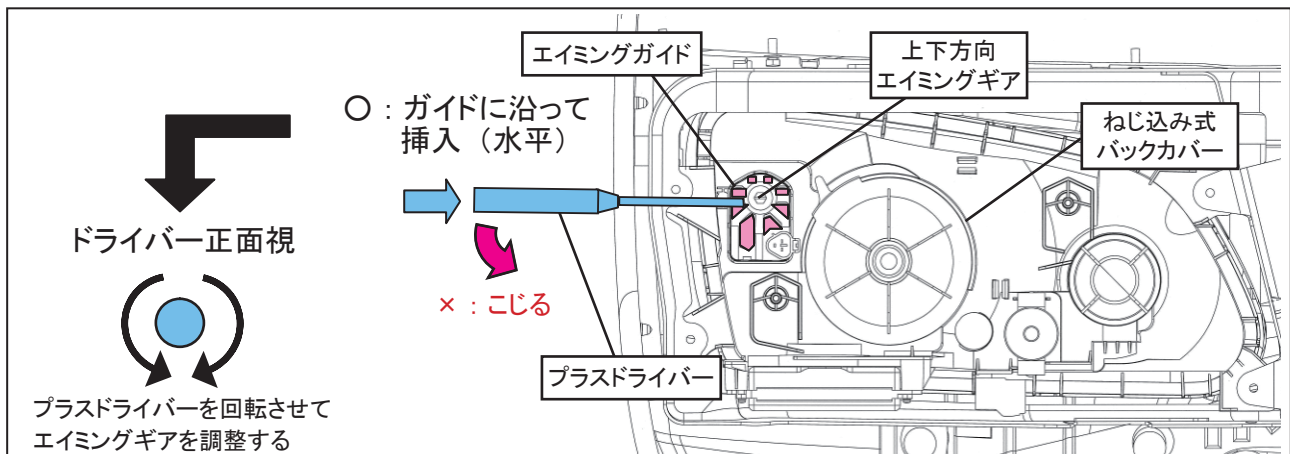
2-2. プラスドライバーを使用する調整について

◆大中小型トラック(プロジェクタ式ヘッドランプ搭載車は除く)

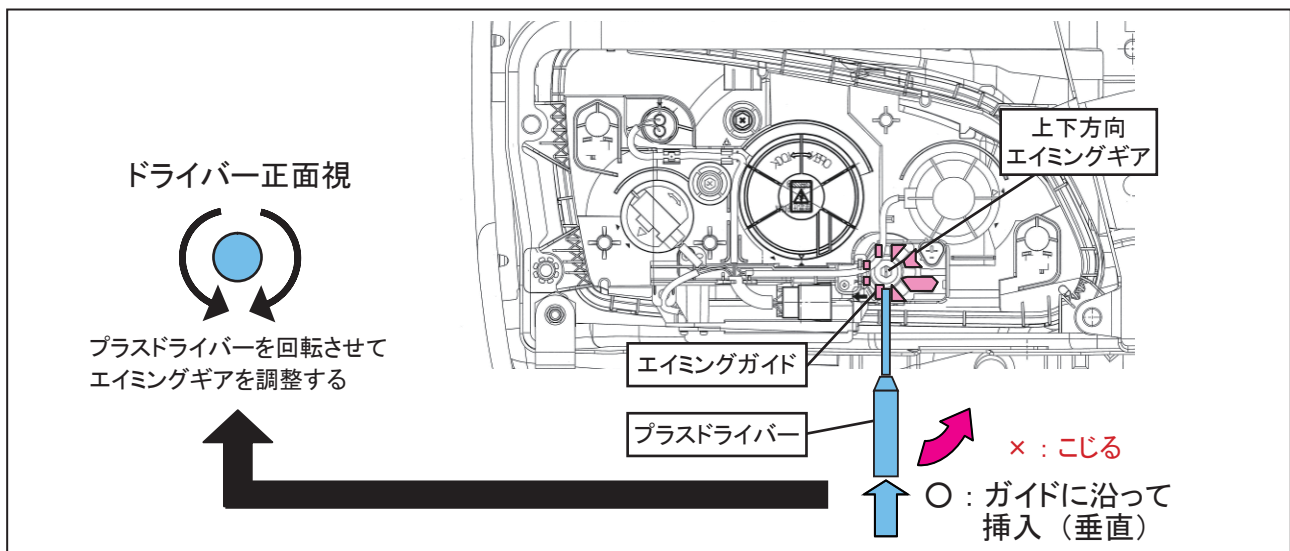
バックカバーがばね留め式の場合(参考:2013年3月以降の生産車)



バックカバーがねじ込み式の場合(参考:2013年2月以前の生産車)



◆大型トラック(プロジェクタ式ヘッドランプ搭載車)



《注意ポイント》

- ・ガイドにドライバーでこじめる様な無理な力を掛けないでください。
- ・ドライバーを無理に引き抜かないでください。ガイドを破損させる原因になります。